

# 道標ない旅

～「自立」と「共生」を目指して～

令和元年6月21日(第9号)

校長 益田 孝彦 875-9494

## ◆◆ 今年度の教育実習が終わりました。実習生にとって実り多い経験だったようです。 ◆◆

今年度は、音楽と体育の教育実習生が、3週間という濃密だけどもっとも間の教育実習を経験しました。それぞれベースとなった1A、2Aのクラスに暖かく迎えてもらい、体育祭という行事を一緒に過ごし、大変充実した経験となったようです。実習生にはこのあとさらに、教員採用試験という大きな壁は待っているもの、それを乗り越えるエネルギーは充填できたようです。今回の経験が有意義にいかされることを心より期待します。



なお、お二人は実習後も教育ボランティアとして、週1回程度来校し、南郷中学校を支援くださるということです。大変ありがたい申し出です。さらに良い経験を積んで頂きたいと思っています。

## ◆◆ 6月11日(火)の全校集会に山梨葉山町長が参加されました。 ◆◆



町長ご来校の目的は、葉山町で毎年夏に実施している「中学生・高校生議会」へのお誘いです。はじめに政策課の礎野さんから町役場のお仕事の紹介があり、その役場の仕事の方向性を定めるのが町の議会という導入から始まりました。山梨町長は、生徒に対し、「中学生・高校生議会」で、中学生や高校生の議員さんが提案したことが、具体的に実現した例を紹介してくださいました。生徒はその事例を興味深く聞いていました。さて、今年はどうな学生議員が議会に参加するのでしょうか。楽しみにしたいと思います。

なお、町長は全校集会全プログラムに参加され、生徒会からなされる呼びかけ等も聞いて下さりました。特別な日ではありませんが、校歌を普段から南郷中学校生徒が大事にして、誇りを持って歌っている場面に立ち会い、日常生活で培われる南郷中生徒の真価を感じていられたようです。

## ◆◆ 自転車を利用する方は、保険加入が義務づけられました。もう加入されましたか？ ◆◆

面談でお伝えした方もいますが、最近の自転車事故の状況をふまえて、自転車の安全で適正な利用と自転車損害賠償責任保険等への加入義務を柱とした「神奈川県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が平成31(2019)年4月に施行されました。本条例により、令和元年10月より、神奈川県内で自転車に乗る人は自転車損害賠償責任保険等の加入が義務化されます。

葉山町においても、条例化を受けて、町内の実態がどうなっているのか、町議会でも取り上げられ、高い関心を集めているようです。先日スケアードストレートを実施しましたが、南郷中学校は町内で唯一、中学校の立地条件を鑑み、自転車通学をやむなく許可している学校です。「やむなく」という表現をとったのは、バス通学など徒歩以外の通学手段の選択幅が、満足な状況になく、遠距離通学者は、決して安全とは言い切れない自転車通学を選ぶしかない実情があるからです。

今回、条例に規定されたわけですから、保険加入は義務となります。10月までに加入を済ませないと、自転車通学を許可できなくなります。最近の自転車事故では、加害者となった自転車運転者にたいし、大変高額な賠償金の請求がなされるケースが増えています。もう自転車は自動車に乗るのと同じような保険対策が必要になっているのです。調べてみると賠償内容の違いから、年1,500～4,000円くらいの費用がかかるようです。保険加入は、運転者であるお子様が不安を抱えることなく、安全運転に専念する大きな後押しになります。自転車通学利用者に限らず、自転車利用者は何らかの形で、保険加入を済ませておき、自転車通学者は保険加入が済みましたら、学校にその旨お伝えください。





◆◆ 本校の教育相談体制を紹介します。 ◆◆



写真左側の女性が、本校のスクールカウンセラー（SC）を務める、先生です。そして右側の女性が、ハートのポケット（こころの教室）相談員を務める先生です。

お二人は、生徒が抱える様々な悩みや課題に対し、教員の力だけでは及ばない面をサポートして頂いている心理の専門家であります。

普段は、ハートのポケット（図書室と体育館渡り廊下にはさまれた部屋）に詰めていらっしゃるの、より身近に感じてもらうため、6月下旬から7月11日までそれぞれお昼の時間帯にクラス訪問を予定しています。

スクールカウンセラー先生の7月以降の、来校スケジュールは、以下の通りです。

9：15～17：00（45分昼食休憩）	
7時間勤務	
8月	29日
9月	12日・17日
10月	3日・17日・30日
11月	14日・18日・28日
12月	5日・11日
1月	16日・30日
2月	6日・20日・25日
3月	3日・10日・18日
（3月は会議等で3日と18日は変則です）	

※SCへの相談については、事前の予約が必要です。南郷中に電話して、教育相談コーディネーターである、養護教諭の先生へ、お問い合わせください。生徒本人はもちろんのこと、保護者の方々のご相談を承ります。

※ハートのポケット相談員の先生は、生徒の相談を専門に受け付けてくださいます。本校には、火曜日と金曜日に来校されます。休み時間などを活用し、ボードで在室を確認したら、扉を開けてみてください。

イライラするとき、気持ちが弱ったとき、ちょっと話しに来てみてください。話すだけで、気持ちが晴れるかもしれません。相談事がなくても、ハートのポケットの扉を開けて、覗いてみてください。（先生談）

◆◆ 3学年は、無事修学旅行から戻りました。 ◆◆



6月18日～20日の3日間、3学年の修学旅行に随行してきました。今回の修学旅行の目的には、「戦争」と「平和」について深く考えようという目的、日本の歴史や文化をより知ろうという目的、そして、日常とは異なる場所でも、社会的なルール・マナーに基づいたきちんとした行動を取ろうという目的が、大きな柱でした。

まず、広島で展開された平和学習・平和集会は、とても大きな成果を上げたと感じています。生徒はとても真剣に広島での事実に向き合って学習していました。91歳になる原爆体験者李さんの話もひと言も漏らさず聞いていたと感じました。夜、原爆ドームと向き合っって捧げた群読/合唱も川面を渡って広島の夜に染み渡っていったと感じました。居合わせたモロッコから来た男性に「どんなねらいがあって？」と尋ねられたので、「prayer for peace（平和への祈り）」ですとお答えしたら、「とても興味深い、意義深く素敵な試みだ」と伝えて下さいました。2日目も平和記念資料館見学、碑めぐりと学習を深めて、次の目的地京都に向かいました。

京都は基本的に班別自主行動です。2日目は14：50～17：10の班別、最終日はお昼を含んだ8：30～14：15が班別行動時間です。実際に京都のバスを正しく選んで目的地に向かうのは、結構難しいことです。詳しくは聞いていませんが、間違えたりして苦労した班もあったのではと推測します。

さて私は今回の修学旅行について、3年生諸君を大変誇りに思います。利用した新幹線は、貸し切り列車ではありません。一般客の方との乗り合わせでの利用となります。そのことを踏まえて、大きな声を出して騒ぐような行為を慎んで行動し切れたことをとても評価しています。下級生が見ているわけではない場所で、3年生としての自覚と誇りを持って行動できた十分評価できる修学旅行でした。